

Planning and CoordinationMACHINE TIME EXECUTIONREPORT (2003-6-1 CYCLE)

Experimental Group	T543	Reporter	児玉康一
Scheduled Period and Shift	2/19 09:00 - 23:00 2 shifts	Main, Sub, Para	Para
Experimenters 青木、福田、野中、児玉			
<p>SUMMARY OF EXECUTION AND RESULTS</p> <p>(1) ビームチューニング</p> <p>シンチレータとイメージインテンシファイア+ファイバブロックを持ち込み、今回のエマルジョン照射に適した強度 (約10^4/spill) とサイズ(約5cmϕ)に調整した。</p> <p>(2) エマルジョン照射</p> <p>OPERA実験の準備を進めるために緊急に必要であった「鉛板の厚みの一様性試験」等に用いるサンプルの照射を行った。</p>			
<p>EXECUTED MACHINE TIME, BEAM CONDITION, DOWN TIME etc.</p> <p>ビームチューニングまでは順調であったが、エマルジョン照射開始直後に加速器がダウン。再開後の照射は順調であった。</p>			
COMMENTS			